

ゼロ・ウェイスト施策骨子(素案)説明会

ゼロ・ウェイスト計画の第1期目標である「焼却と埋立の50%減」に向け、施策骨子に関する説明会を実施します。

日時 2月11日(祝水) 14時~15時30分

場所 福祉文化会館 大会議室

※事前の申込みは必要ありません。

問合せ 環境課 ☎内線451

ゼロ・ウェイスト施策骨子(素案)公表中

施策骨子(素案)は、町ホームページで公表しています(環境課窓口でも配布)。

<http://www.town.hayama.lg.jp/topics2/topics01.html>

本案は、現段階での検討状況をまとめたものです。今後、これをたたき台として、議会や新年度にスタート予定の推進委員会など各方面で検討調整を重ね、最終的な施策を固めていきます。

◆ゼロ・ウェイスト宣言を延期

五年後までに焼却ごみと埋立ごみを半減し、更に長期的に「ごみゼロ」を目指そうとする「葉山町ゼロ・ウェイスト計画」。

その方針を明確に打ち出す宣言を一月に行うべく準備を進めてきましたが、計画の着実な進行には、宣言を優先させるよりも、政策に対する認知度をより一層高めることが先決であるとの考えから、宣言時期の延期を決定しました。

町民の皆さんからは、宣言に賛成する陳情と反対する陳情の双方が出



ごみはどうしたら減るのか?

◆減らすための施策案

焼却と埋立の半減に向けて、町は次のような項目を中心とする施策骨子素案をとりまとめています(左記参照)。

- ① 分別を分かりやすくする
- ② 戸別収集にする
- ③ 指定袋配布制にする
- ④ 生ごみ処理の補助を拡充する
- ⑤ 事業系ごみへの対応を進める
- ⑥ 各種資源化支援策

一つ一つの施策は、決して突飛なものではなく、既に他自治体で実施され、成果が出ているものばかりです。違うのは、これらを短い期間で複合的に導入することで、町のごみと資源物のシステムを根本から改革し、相乗的な減量効果を目指そうという点です。

ごみの減量には、「見える化」による意識づけが欠かせないといわれます。「分かりやすく、見えやすく」を大切に、様々な局面でごみ出しを意識いただける仕組みを、町として実現していきたいと考えています。

◆新年度の予定

平成二一年度には、推進委員会をスタートさせ、上記の具体的施策について検討を進め、最終的な導入施策や周知計画を調整する予定です。

また、施策の中核ともいえる戸別収集と指定袋導入については、モデル事業を実施し、町民の皆さんの参加を得ながら、無理のない計画策定を目指していきたいと考えていますので、ぜひご協力ください。

問合せ 環境課 ☎内線四五

2月は政府の呼びかけによる **省エネルギー月間**です

省エネクイズ!

エレちゃんの

冬の室温の省エネ温度は何度?

- ① 28°C 以下
- ② 25°C 以下
- ③ 20°C 以下

詳しい省エネのポイントはホームページで!

<http://www.kdh.or.jp>

財団法人 関東電気保安協会

KDH

ほくほく安全エレちゃん

